



# 加茂小だより



日頃の様子はネットの『加茂小ニュース』で紹介中です。

9月号

## 「協カステージ」の充実に向けて

2学期の前半は、協カステージで「めざす学校、学年、学級、授業に向かい、それぞれの集団で協働的な活動に取り組む、自治力を高める」ことを狙っています。始業式では、校長から「仲間ステージで伸ばした『互いのよさを見つけ、認め合う力』と努力ステージで伸ばした『頑張り続ける力』を生かし、めあてに向かって協カし合っていきましょう。そのまとめが運動会です。」と話しました。職員は、ステージの狙いを達成させるため、様々な活動において意欲を引き出し「伴走者」という意識・姿勢で子どもたちを支えています。



## 人権を大切にしたい取り組み

本年度は、人権を大切にしたい取り組みに力を入れています。特に「大人（学校の職員や保護者など）が子どもに対して」「子ども同士で」です。例えば、今までに次のような取り組みを行いました。

### 1 加茂地区青少年健全育成会主催による標語づくり

6年生全員が応募し、加茂地区青少年健全育成会関係者による投票で、以下の3作品が選ばれました。（9月1日のホームページ「加茂小学校ニュース」でも紹介しています。ぜひご覧ください。）

	一席	「大丈夫？ 周りにはいるよ 友達が！」（須田悠誠さん）	
	二席	「思いやる 言葉と心 大切に」（松本瑞穂さん）	
	三席	「繋げよう みんなと私で 心の輪」（西澤凜さん）	

これらの標語は、学校や加茂地区の様々な施設に配布されます。また一席の作品は、全世帯に配布される予定で、加茂地区センターの駐車場のフェンスには横断幕として掲げられています。これらを目にした人たちの人権意識がより高まることを期待されます。

### 2 6年生へのアンケートの実施

7月に実施し、以下のようなことが分かりました。

① 加茂小学校の子どもたちは、人権を大切に（悪口、けんか、嫌がらせ、悪い言葉遣いなどをしない）にし、周りの人たちと仲良くしていますか。

とてもしている…43% だいたいしている…50% あまりしていない…7% 全くしていない…無

この結果から、多くの子が人権を大切にしていることが分かりました。

② 加茂小学校の子どもたちがもっと人権を大切にしたい仲良くするために、6年生は何をすればいいですか。

- ・6年生が手本になる（悪口を言わない、周りの人に優しくする など）…22人
- ・できていない人を注意する…12人 ○動画やポスターなどで呼びかける…9人

6年生は、下級生から憧れられる最上級生を目指しています。6年生を手本として、学校中が思いやりに満ちあふれることを期待しています。